

2023（令和5）年度 強化・普及に関する指針

日本車椅子ハンドボール連盟

2023年6月17日に開催した理事会において、下記のとおり決議されましたので、関係方面への周知及びご理解を賜りますよう引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 今後の方向性

【強化】 日本代表チームメンバー（候補を含む）への国際ルールの徹底と強化を図る。

【普及】 当面の間、大阪・京都ルールをモデルケースとし、参加者のニーズに配慮して

大会主

催者の権限によって緩和措置を講じながら愛好者の拡大を図る（下記2を参照）。

※ 上記の2本柱を推進するための必要事項

◇ 指導者の資質向上 ◇ 審判員の養成

2 社員総会の意見・要望に対する回答

R5 社員総会における意見・要望		回 答
1	ボール	① 全国大会への要望事項については、共催大会等を含め、当面の間、大会主催者の権
2	「5秒ルール」の継続	
3	「フロントボール」の継続	

4	コートサイズ 40×20 とされている が小さめのサイズでもよいか	限で「移行期間」として、ルールの緩和措 置を講じることができることとする。
5	競技時間 15 分-10 分-15 分にしても よいか	
6	4 人制の女性は、健常者でもよいか	
7	車椅子の水平バーを取りつけること になっているが任意でよいか	② 当面の間、任意で可 (標準装備になっていないか確認のこと)
8	その他	③ ゴールのサイズ 高さ 170cm 幅 300cm